

2023年のお花見

桜開花予想 2023年

今年の冬は、強い寒気が流れ込むこともありましたが、長続きはしなかったため、特に寒い冬というわけではありません。3月に入るころからは気温が高くなる見込みです。桜の開花は平年並みからやや早めのところが多い見込みです。そのあと4月にかけては気温が高い日が多くなる予想で、東北部や北海道は平年より早くなりそうです。今後、桜開花予想を見て、お花見を準備始めましょうか。右の2次元コードをスキャンすると桜開花がわかります。



さくら開花予想2023

開花から葉桜までの様子

桜の開花予想や天気予報などで三分咲き、五分咲き、七分咲き、満開の言葉を聞いたことがありますか？実は桜の花の「〇分咲き」とは、標準木の樹冠の、開いている花の数の割合で判定されています。その判断基準について、解説します。



開花
標準木で5~6輪以上の花が開いた状態



三分咲き
標準木の樹冠で約3割の花が開いた状態



五分咲き
標準木の樹冠で約半分の花が開いた状態



満開 (八分咲き)
標準木で八割以上のつぼみが開いた状態



散り始め
花びらが落ち始めた状態



葉桜
桜の花が散り、若葉が出始めた頃~新緑で覆われた状態

開花宣言からどのくらいで満開になる？

開花から満開（八分咲き）までは、地域によって異なり、北上するほど短くなります。

桜の開花期間（開花～散り始め頃まで）はどのくらい？

約10日～約2週間程度と、地域や気候によって差が出ます。

桜の花は、満開から1週間程度で徐々に花が散ります。しかし、雨が降ったり強い風が吹いたりすると花は早く散ります。花が咲いてから気温が下がると、花が長持ちします。

お花見の場所

お花見スポットを探したい神戸市北区・三田市・西宮市北部地域に住んでいる人達は、下の情報役に立てば幸いです。



西宮探訪MAP

「西宮探訪MAP」。お花見だけでなく、休日にこのマップを片手に、ひとこで言えないほどたくさんの魅力あふれる「西宮」をぶらっと散策してみると、新しい魅力を発見できますよ。



神戸のお花見特撮

美しい自然が楽しめる有馬温泉では有馬川沿いには桜並木があり、善福寺の境内にも美しい枝垂桜があります。しあわせの村の日本庭園の桜の開花にあわせて桜をライトアップするイベントがあります。



さんだ桜マップ

三田市ならではの人気の桜スポットから、知る人ぞ知る穴場スポットまでの情報を知りたいなら「さんだ桜マップ」がお勧めです。

入園・入学準備グッズ

この時期、子どもたちの入園・入学が決まったら、さっそく必要なものを準備しておきたいですよね。ただ、初めて子どもを入園させるママは何を準備したらいいのかという悩みがあります。そのため、この記事は基本的な入園・入学準備グッズや注意ごとについて紹介します。

入園・入学準備はいつからすると良いですか？

入園・入学に必要な物の本格的な準備は、入園・入学説明会で必要な物のリストをもらってから準備を始めるのがおすすめです。説明会で入園・入学までに、子どもに身に付けさせておいてほしい生活習慣、持ち物、入園・入学式、園・学校生活など話があります。先生に良く確認しましょう。



持ち物の注意点

一番注意しなければならないのは「持物全部に名前を付ける」ということです。園・学校は多くの子ども達が過ごす場所です。名前は、はっきりと大きく、見えるように記入しましょう。記名した後はこまめに名前が消えていないかをチェックするのもおすすめです。お名前シールやスタンプなどの名入れグッズは事前準備しておくで大変便利です。



持ち物の注意点—入園

- 服装：思い切り動きやすく、安全に遊べる服装を準備してあげる必要があります（園の先生ときちんと確認しましょう）。天候に関わらず、綿素材のインナーを着るのが一般です。
- 保育園では昼寝用寝具類（布団カバーやシーツ、タオルケット、布団バッグ等）が必要となります。おねしょをすることもあるので、予備があった方が良いでしょう。
- 小物類：年齢や季節によって違うことが多いです。必要な時に買い足しましょう。



持ち物の注意点—小学校入学

- バッグ類（絵本バッグ、給食袋、体操服バッグ等）のサイズ、スタイルを確認しましょう。
- 成長期の子どもは、すぐにサイズが変わりますので、上履き・体育館シューズは時々チェックしましょう。
- ランドセルは6年間使うもののため、来年少入学予定の人は購入前に親子で一緒に選びましょう。5月頃からお店に並ぶので、実物を見ることが出来ます。

必要なものを節約して揃えるの方法

事前に「どこで買おうかな」と価格等をリサーチしておくのは大切です。

- 長く使うものは、なるべく良いものを買ってあげる。
- 忙しいママ達はネットでスーパーセールに合わせて購入します（楽天売場、アマゾン、ヒカリ等）。
- フリマ（メルカリ・ラクマ・フリマ）やバザー、100均等で検索してみる。
- 前もって購入しておきたい方は、ご近所の保育園・小学校ママさんに確認してみると確実です。
- 地域のリサイクルプラザでも必要な用品を無料でもらえる場合もあります。



入園・入学準備の悩み事や問題があれば、場とつながりの研究センターにお問い合わせください！

